

平成28年7月1日 発行  
(株) ニーノコーポレーション  
扶桑町大字斉藤字緑223  
(0587) 93-7833

## 『避難訓練』

この度新しく防火管理者になりました星野です。熊本地震があり世間でも防災意識が高まる中、はなえくぼ扶桑でも地震を想定した避難訓練を実施しました。

まず利用者様と一緒に訓練用のビデオを見ながら、利用者様は①緊急地震速報が聞こえたら、すぐにクッションなどで頭を守る。②揺れがおさまったら外へ避難する。職員は①玄関の扉を開ける。火を消す。②自分の身の安全を確保する。③利用者様の避難誘導をする。という手順を予習し訓練を行いました。テレビから訓練用の緊急地震速報が流れると、全員が予習通りの行動をとることができました。

訓練終了後の振り返りも利用者様と一緒に行いました。利用者様からは「いつも座っている椅子に防災ずきんをかけておくと安心だ」「訓練をしてみて、自分がまだ避難のために走れることがわかって嬉しかった」という声が聞かれました。我々職員も「食器棚、冷蔵庫の突っ張り棒の効果に不安があるので、近くに座っている利用者様を守るためにどうすればよいか」「室内に保管している備蓄品の保管場所を、外の倉庫にも分散させた方がよいのでは」といったことに気づくことができました。

今回は地震を想定した訓練でしたが、定期的に火災時の訓練等も行っていきたいと思えます。



はなえくぼ扶桑 防火管理者

## 『花』

今、はなえくぼ扶桑では9名の方が生活されています。歌の大好きな方。お人形を大切にされている方。脳トレに励んでいらっしゃる方。それぞれが、それぞれの時間を過ごしています。

山が大好きで、花も大好きな方がいらっしゃいます。ベランダから、その周りに咲いている花を毎日眺めていました。だったら・・・と、ベランダに小さなプランターを置き、少しの花を植えました。その方は、一日に何度もベランダに通い、過ぎるくらいの水を与え、虫を払ってくださっています。

9名9通りの楽しみを見つけれたらいいなあと思っています。とりあえず、一つは見つかったかもしれません。



## 『園芸だより』

今年も夏野菜を植えました。ナス、ピーマン、キュウリ、トマト、スイカ、マクワウリと欲張って作ってみました。スイカは、プランターで作る小玉スイカで、アサガオの支柱を用いて作っています。直径5cmくらいになったところで一つ落ちてしまいました。中はピンク色で、残念ながら食べられませんでした。スイカ以外は順調に育っており、利用者さんと一緒に収穫して食卓に上っています。外に出たときに見るのも楽しみの一つです。



## 『短冊』

七夕の笹飾りが壁に飾ってあります。そこには「お父さんに会いたい」「バナナを2本食べたい」「宝くじが当たりますように」などの願い事や、「今年こそ25kgやせるぞ！」（←職員です）と、決意表明とも妄想ともとれるような短冊が飾られています。短冊を見ていると、そこにその方の顔が見えてきて、ちょっと楽しくなります。



はなえくぼの利用者様は、痛い、だるいなど体調が悪くても、うまく言葉で伝えることができない方が多くおられます。介護者は、食事量、水分量、排泄状況、血圧、体温、体重等を目安に日々体調管理をしております。また、表情、顔色、日々の何気ない変化も見逃さないようにしています。最近少し怒りっぽいのはどこかが痛いせいではないか、というように、ちょっとしたサインから体調の変化を疑う観察眼が必要です。

これから暑い夏に向けて熱中症予防が重要になってきます。室内で何もしていないときでも発症する場合があります。室温をこまめに確認・調節し、のどが渇かなくてもこまめに水分補給をすることが大切です。はなえくぼ扶桑では、全員の方の水分摂取量チェックを毎日行っています。利用者様の中には「のどなんか渇いとらんわ」と言われる方がありますが、工夫しながら水分補給を行っていきたいと思えます。

はなえくぼ扶桑 管理者

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。

今回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南  
江南市小机町長者毛西132番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

[www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com)

ブログも時々更新しています